



2021年10月8日
ファイザー株式会社

ファイザーとBioNTech、COVID-19 ワクチン『コミナティ筋注』 日本への2022年追加供給に関する最終合意書を締結

ファイザー社（NYSE：PFE、以下「ファイザー」）およびBioNTech SE（Nasdaq：BNTX）は、本日、日本政府とファイザー株式会社との間で、COVID-19 ワクチン『コミナティ筋注』（以下、コミナティ）の日本における2022年の追加供給に関する最終合意書を締結したことを発表しました。本契約に基づき、両社は1億2000万回分の追加のコミナティを2022年1月以降、日本に供給する予定です。

ファイザー株式会社は日本政府との間で2021年1月20日に1億4400万回分のコミナティを2021年中に日本に提供する最終合意書、2021年5月14日に約5000万回分の追加のコミナティを2021年第3四半期（7月～9月）に日本に供給する最終合意書を締結しています。

コミナティは、2021年2月14日に医薬品医療機器等法第14条の3に基づく特例承認を取得しました。

コミナティはBioNTechが所有するmRNAワクチン技術に基づいており、BioNTechとファイザーが共同開発しています。BioNTechは、米国、EU、英国およびカナダにおける製造販売承認、ならびに米国（ファイザーと共同で）、およびその他の国において製造販売承認申請に先立つ緊急使用許可または同等の許可等を有します。

#####